

令和2年5月31日

取引先各位

株式会社Local Power

次亜塩素酸水の効果に関する報道について

平素は除菌消臭水のiPOSHをご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

このたび、コロナウイルスに対する次亜塩素酸水の効果につき「次亜塩素酸水、有効性確認せず（Yahooニュース）」等、報道がなされております。つきましては、報道内容と弊社iPOSHの効用につき以下の通りご説明申し上げます。

要点は以下の通りです。

- 報道にある「次亜塩素酸『水』」と、iPOSHの「次亜塩素酸」は異なるものである
- 次亜塩素酸『水』とiPOSHでは、次亜塩素酸の濃度と安定性が全く違う
- iPOSHの製法は、特許技術によるものである
- iPOSHは効用の低減を防ぐ専用の容器を使用している

以上の要点にあるように、iPOSHは「次亜塩素酸『水』」ではなく、特許製法により生成される「次亜塩素酸」であり、今回報道で「効果確認せず」とされているものとは、濃度や安定性の面から全く異なるものです。

今回報道で「有効性確認せず」とされた「次亜塩素酸水」は、塩水もしくは塩酸を電気分解する製法でつくり、最大でも約80ppmの濃度（iPOSHは濃度200ppm）となります。次亜塩素酸水は安定性に乏しく、生成後にすぐ使うことが基本です（iPOSHは、高い安定性をもつ技術で特許を取得しているものであり、さらに、専用容器での保管で製造から1年間安定してご利用頂けます）。

新型コロナウイルスの対策として、低濃度の「次亜塩素酸水」や、遮光性などの基準を満たさない容器を使った製品が市場に出回り、店舗に並ぶ頃にはほぼ水になっている製品もあったことから、独立行政法人製品評価技術基盤機構（以下、NITE）も危機感を持っていることが発表されておりました。

今回、「次亜塩素酸」という物質名が使われていることから、誤解を招きかねない状況にあり、お取引企業様、お客様へご心配をお掛けしますが、私どもは品質や安全性には自信を持っております。今後ともメーカーとして責任を持ち、品質改良や試験などを行って参ります。

<ご参考>

報道の元となりましたNITEの新型コロナウイルスへの「次亜塩素酸水」の効果に関する発表は以下のリンクからご覧いただけます。

<https://www.nite.go.jp/information/osirase20200529.html>

<https://www.nite.go.jp/data/000109487.pdf>

（24ページに中間報告の試験結果が掲載されております）